

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会第15回総会 議事録

議事録作成 沖縄県自然保護課 林

議事録署名人

(一社)サンゴ保全協会 会長 山城正巳

環境省沖縄奄美自然環境事務所 山崎麻里

◆概要

日時	令和7年2月22日 15時00分～16時30分	
場所	沖縄県教職員共済会館「八汐荘」中会議室	
会長	中野義勝	
副会長	八重山サンゴ礁保全協議会 吉田 稔	
理事 14名	出席 9名	鹿熊信一郎 (一社)沖縄環境科学センター(長田智史) 自然保護課(出井航) 大堀健司(エコツアーふくみみ) 環境省沖縄奄美自然環境事務所(山崎麻里) しかたに自然案内(鹿谷麻夕) 小菅陽子 日本サンゴ礁学会(中野義勝代表 兼任) 兼次賢一※新理事
	オンライン 5名	藤田喜久 安部真理子 リーフチェック研究会(安部真理子)※ WWF(佐々木小枝) 河村達也
	委任状 4名	案納昭則 岡地賢(有)コーラルクエスト) 山野博哉、 沖縄県衛生研究所(友寄喜貴)
会員	(一社)地球となかよし(代表 神谷則子) ニライ地区のサンゴを見守る会(代表 山岸豊) サンゴ保全協会(代表 山城正巳) 後藤亜樹 ほか	
議決権行使書	32名	
委任状	18名	

事務局	事務局長・金城孝一、林祐二、 宮平将生（沖縄県自然保護課）
事務局補助	宮崎、玉那覇（キュリオス沖縄）
会計	山川英治（沖環科）
議長	鹿谷麻夕（しかたに自然案内） 山岸豊（ニライ地区のサンゴを見守る会）
司会進行	金城孝一（沖縄県自然保護課）
議事録署名人	山城正巳（一社）サンゴ保全協会 山崎麻里（環境省沖縄奄美自然環境事務所）

第 15 回総会議事録

司会（事務局金城）	<p>定足数について</p> <p>協議会規約第 17 条では総会は会員の総数の過半数で成立。</p> <p>ただし第 7 条の過去 2 年間意思表示がない会員について、理事会承認により議決権の停止とする。議決権停止を除くと個人会員 35 人、団体会員 35 団体 計 70。</p> <p>議決権行使書 32 名 委任状 18 名</p> <p>会場出席者 14 名、オンライン 5 名、</p> <p>以上計 69 名、会員の過半数を超えるので総会が成立。</p>
中野会長	<p>まず初めに、本総会は 6 月開催予定であり、9 ヶ月遅延している。会の機能不全、事務局業務の停滞を是正するため、11 年続いたが体制を刷新すべく、会長を退任する。新執行部の信任をよろしく願います。交流会を重視していたが、今回の総会ではそれもできないので、新執行部ではやってほしい。</p>
	<p>総会の議長について事務局より鹿谷さんと山岸さんを推薦します⇒承認</p> <p>議事録署名人について事務局より山城さん山崎さんを推薦します⇒承認</p>
事務局 林	<p>【第 1 号議案 令和 5 年度活動報告】</p> <p>令和 5 年度・6 年度の理事会・総会開催の報告</p>
キュリオス沖縄 宮崎	<p>【令和 5 年度ジュニアサンゴレンジャー事業について活動報告】</p> <p>事業事務局委託を受けているキュリオス沖縄より説明する。</p> <p>議案書 4 頁～5 頁のとおり 10 団体が採択され適切に実施され完了した。</p>
事務局 宮平	<p>【サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金サンゴ養殖移植事業について活動報告】</p> <p>事業事務委託は海の自然史研究所が行っておりますが協議会事務局より説明する。</p> <p>議案書 7 頁のとおり 2 団体が採択され今年度も引き続き実行中である。</p>
キュリオス沖縄 宮崎	<p>【サンゴ礁ウィーク 2024 の活動報告】</p> <p>事業事務局委託のキュリオス沖縄より説明する。</p>

<p>事務局 林</p> <p>鹿谷広報委員長</p> <p>議長</p>	<p>議案書 8 頁記載の 19 団体によるイベントが実施された。</p> <p>令和 5 年度において協議会が行った後援・共催・協賛はありません。 協議会のホームページは適切に管理されイベント情報等を更新しました。</p> <p>【各委員会からの活動報告】 広報委員兼サンゴ礁ウィーク実行委員会委員長鹿谷により説明する。 サンゴ礁ウィーク 2024 実行委員会では議案書 10 頁記載のとおり随時議題を共有し議論・議決を行った。総括について議案書 10 頁のとおりである。</p> <p>一号議案について賛成多数で承認する。</p>
<p>沖環科 山川</p> <p>議長</p> <p>後藤亜樹会員</p> <p>沖環科 山川</p> <p>事務局 林</p> <p>議長</p>	<p>【第 2 号議案 令和 5 年度収支決算報告】 会計事務委託を受けている沖縄環境科学センターより説明する。議案書 11 頁について説明。</p> <p>【監査報告】 本日監査役の欠席のため山川より監査報告書代読を行う。別紙配布のとおり業務が適切に処理されていることを確認。</p> <p>質疑 「アラムコ助成事業」の予算が減っていないのは、実施しなかったということか。「養殖移植」の方の予算も決算で予算よりも下がっているが、これはどういうことか</p> <p>アラムコ助成事業が計上されているのに減っていないのは、2023 年度はアラムコ助成事業を実施できなかったということ。「養殖移植」の減額については進捗が思うように行っていないことによる。</p> <p>なお繰越された 2019 年アラムコ助成金は令和 6 年 8 月末までにすべて執行している。</p> <p>第二号議案→賛成多数につき承認</p>
<p>事務局 林</p>	<p>【第 3 号議案 令和 6 年度事業計画】 当総会議案書では事業計画となっているがすでに理事会の承認を受けサウジアラムコ助成事業、サウジアラムコ養殖移植事業、JSR、SW は進めている。HP の維持管理も実行中である。 交流会については今回実施しない。</p>

<p>山岸豊会員 事務局 林</p> <p>山岸豊会員 事務局 林</p> <p>議長</p>	<p>今年度、もう進んでいるものであるという認識でいいか そう。現時点で動いている事業については、理事会で承認されて進んでいる。 なお「イメージ展・写真展」については未実施。「出版事業」については協議会としては行っていない。また令和 6 年度実施されている事業について次期総会実績報告で報告予定。</p> <p>年度については今の説明で理解できたか 総会を経ずに始まっていることについてお詫びするとともに、予算の執行を早期に始めたいとのことから、令和 6 年 3 月の理事会と令和 6 年度中に複数回にわたるメーリング発議により理事に承認されている 第三号議案→賛成多数につき承認</p>
<p>沖環科 山川</p> <p>鹿谷麻夕理事</p> <p>事務局 林</p> <p>鹿谷麻夕理事</p> <p>鹿熊ワーキンググループ代表</p> <p>キュリオス沖縄宮崎</p> <p>沖環科 山川</p> <p>議長</p>	<p>【第 4 号議案 令和 6 年度の収支予算案】 会計より令和 6 年度予算案を提案。 ただし令和 6 年が終わりに近づいているため既に支出しているものもある。 アラムコ養殖移植事業について、昨年度は事業が実施できなかったとのことだが、今年度の執行状況が分かるものがあるか</p> <p>今年度総会議案書にはないのでここで令和 6 年度の実施されている事業について報告します。画面に表示（第 35 回理事会議事記載事項） アラムコ助成事業 5 団体・アラムコ養殖移植事業 2 団体・ジュニアサンゴレンジャー事業 10 団体が採択された。採択に関しメーリング発議にて承認を取っている。</p> <p>アラムコ移植事業の進捗状況について話せることはあるか</p> <p>養殖移植事業については、4 半期ごとに報告していて、第三の四半期までは報告が済んでいる。把握している限り順調。</p> <p>ジュニアサンゴレンジャー事業については、4 団体が完了しており、3 月末までには残り団体も完了予定</p> <p>アラムコ助成事業実施状況について 1 月末が活動期限。終了後 2 か月以内に報告書提出の予定。</p> <p>第 4 号議案→賛成多数につき承認</p>

事務局 林	<p>【第5号議案 役員選挙結果】 互選による選挙の結果、鹿熊氏が会長に選出された。 副会長として八重山サンゴ礁保全協議会が指名された。 互選により15名が理事に選出された。 (訂正→リーフチェック研究会は削除) 監査役として、中村氏・田代氏が指名された。</p>
議長	<p>第五号議案→賛成多数につき承認</p> <p>【新会長鹿熊氏のあいさつ】 アラムコ基金の終了を迎えるが、今後の協議会の運営についてはこの後の第36回理事会で議論する。</p>